取扱説明書 更新情報

更新時期	更新ページ	更新箇所
2014 年 1 月	2 ページ	動作確認済 OS
2014 年 1 月	32 ページ	使用上の注意
2014 年 3 月	14 ページ	HDMI ジャック種類案内
2014 年 3 月	2 ページ	アプリ動作確認済 OS
2014 年 3 月	17 ページ	アプリ動作確認済 OS
2015 年 3 月	2 ページ	アプリ動作確認済 OS
2015 年 3 月	17 ページ	アプリ動作確認済 OS
2015 年 3 月	8 ページ	撮影日設定の方法
2015 年 3 月	18 ページ	撮影日設定の方法
2015 年 10 月	2 ページ	アプリ動作確認済 OS
2015 年 10 月	17 ページ	アプリ動作確認済 OS

取扱説明書

品番 74177000

本品はアウトドアレジャーにおける動画及び静止画を撮影するための家庭用小型カメラです。反社会的行為や犯罪行為を目的としては絶対に使用しないで下さい

LOGOSACTION EZ CAM・WIRELESS LAN

LOGOSアクションEZカム・ワイヤレスLAN

O-A

目次

はじめに
- 目次・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
- 仕様詳細・・・・・・・・・・・・・・・・・P2
- 最新仕様情報のご案内・・・・・・・・・P3

基本
- 各部位の名称・・・・・・・・・・・・・P4
- 電源の ON・OFF・・・・・・・・・・・
- メディア（メモリーカード）のセット・P5
- モニター表示の基礎説明・・・・・・・
- カメラの充電方法・・・・・・・・・・・P6

操作
- モードの切り替え・・・・・・・・・・・P7
- カウンター表示の説明・・・・・・・・
- 動画の撮影・・・・・・・・・・・・・・P8
- コンセントに接続しての使用・・・・・P9
- 再生方法 (パソコン) ・・・・・・・・・P10 ～ 11
- データの削除方法・・・・・・・・・・・P12

操作
- パソコンカメラ機能・・・・・・・・・・P13
- 再生方法（テレビ）・・・・・・・・・・P14 ～ 15
- データの削除方法（テレビ）・・・・・P16

無線とアプリ
- アプリケーションのダウンロード・・・P17
- 無線 LAN でスマホ等とつなぐ・・・・P18
- アプリに接続できない場合・・　・・・P19 ～ 20
- アプリの操作方法・・・・・・・・・・・P21 ～ 23

アタッチメント
- 防水ハウジングの使い方・・・・・・・P24
- バイクマウントの使い方・・・・・・・P25
- 連結ユニットの説明・・・・・・・・・・P26
- ヘルメットマウントの使い方・・・・・P27 ～ 28
- サーフボードマウントの使い方・・・・P29

注意
- 故障かな？と思ったら・使用上の注意・P30
- 使用上の注意・・・・・・・・・・・・・P31 ～ 32

サイズ	6×2.3×3.8cm
本体重量	68g
充電方式（プラグ形状）	USB充電（Micro-B）
静止画（画素数）	800万画素（3264×2448） 500万画素（2592×1944）
画像保存形式	JPEG
動画（ピクセル）	FHD：1920×1080（30fps） HD：1280×720（60fps） HD：1280×720（30fps）
動画保存形式	MOV
手ぶれ補正	デジタル手ぶれ補正
ホワイトバランス	（アプリ使用時）設定式　（カメラ本体）オート
セルフタイマー（静止画）	○（アプリ使用時のみ）
連写	3、5、10枚連写（アプリ使用時のみ）
防水性能（ハウジング使用時）	3m（IPX8）
無線LAN機能	○
アプリ	○（SYMAGIX）
対応メディア	MicroSDHC（32GBまで） Class4～10対応（10推奨）
目安充電時間	約4～5時間
目安使用時間	約60分～120分（モードにより異なる）
使用可能気温	約ー10～40℃
ジョイントの種類	スクリューAタイプ

対応するパソコンのスペック

動作確認済OS（パソコン接続）	Windows2000、XP、VISTA Windows7、8、MacOS X10.0以上
動作確認済OS（PCカメラモード）	WindowsXP（SP3）、VISTA Windows7、8、MacOS X10.8以上
CPU	Intel Pentium 1GHz以上 or 同等性能CPU
内蔵メモリ	2GB以上
ハードディスク	1GB以上のフリースペース
音声・映像	DirectX8以上
CDドライバー	4倍速以上
その他	USB1.1 or USB2.0ポート

アプリ動作確認済OS（スマホ・タブレット）	Android2.3以上5.1.1以下 iOS6及び7及び9.0.2 ※常時更新（3ページを確認）

付属アクセサリー

●防水・防塵ハウジング（3m）
●バイクマウント
●ヘルメットマウント
●ヘルメットベルト
●サーフ（スノー）ボードマウントセット
（3Mスティッカー含む）
●USBケーブル
●3Mスティッカー（予備）2枚

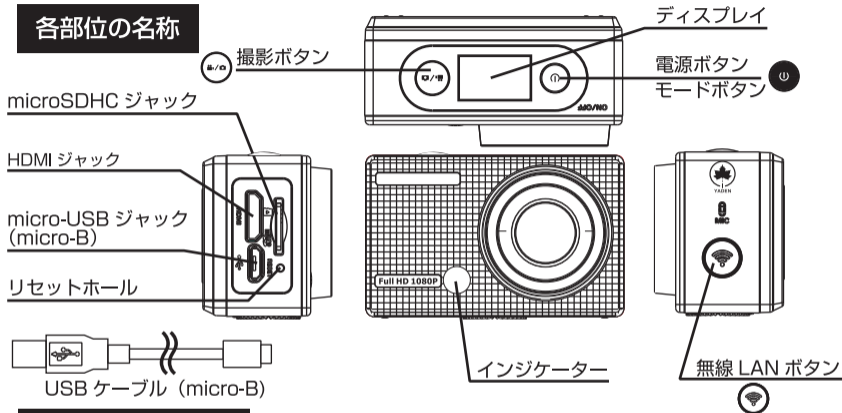
本品をお求めいただき誠にありがとうございました。

ご使用に際して、初めに本書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
尚、仕様は予告なく更新される場合があります。本書の情報は 2013 年時点のものです。
最新説明書と更新箇所のご案内は下記 QR コード及び URL からご覧いただけます。
また、使用されている画像やイラストは実物と異なる場合があります。ご了承ください。

最新説明書はこちら

スマホやタブレットは
この QR コードを
読み取ってください
下記 URL からも確認
できます

http://www.logos.ne.jp/new_webcatalog/pdf/2002.pdf

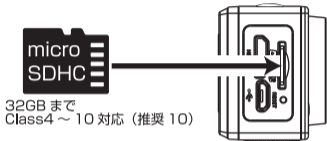
各部位の名称

電源の ON・OFF

電源ボタンを 4 秒押し続けると→ON
電源ボタンを 4 秒押し続けると→OFF

注意！電源 ON の直後に自動的に OFF になる場合は、充電が空の状態です。電源を OFF にした状態で充電を行い、充電完了後にご使用ください。
注意！電源 ON の状態で約５分間何もしなければ、電源は自動的に OFF になります。

メディア（メモリーカード）をセットする

カメラの
電源 OFF ▶

注意！メディアは付属していません。必ず市販のメディアをご購入ください。

注意！使えるメディアは microSDHC の 32GB までです。64GB は使用できません。

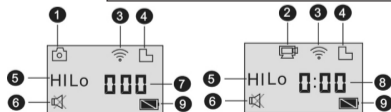
注意！ Class は 4 〜 10 に対応しますが、Class10 を推奨します。4 や 6 の場合、転送速度が遅いため、スムーズな再生ができなかったり、操作時のフリーズを引き起こす場合があります。

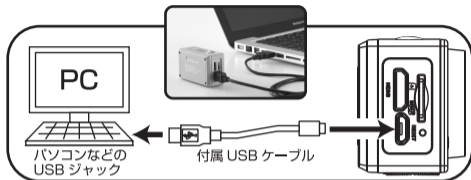
注意！メディアの使い回しは禁止です。必ず新品を使用すること。誤作動やフリーズの原因となります。

注意！メディアの抜き差しはカメラの電源を OFF にしてから行ってください。メディアとカメラの破損に繋がります。

注意！メディアの向きに注意してください。破損に繋がります。

モニター表示の説明

❶撮影モード：静止画
❷撮影モード：動画
❸電波発信
❹メディア
❺画質
❻操作音の消音：(■/■) の長押→消音
❼静止画：枚数
❽動画：時間
❾充電池残量

まず初めに → カメラに充電する

充電方法

充電開始
インジケーターが
青く点灯します。

充電目安時間：
約４～５時間

インジケーターが
消灯すれば充電完了

注意！ USB コードの接続は、必ずカメラの電源を OFF にしてから行ってください。
注意！充電ケーブルは最後までしっかりとジャックに差し込んでください。
注意！充電中は操作及び撮影ができません。ご注意ください。

コンセントからも充電 OK!　※市販のアダプターが必要です

操作方法（充電中は操作できません）

モードを切り替える

モードボタン を押す

モードボタンを押すたびに次の順でモードが切り替わり
の表示がかわります

動画：高画質
FHD:
1920×1080(30fps)

動画：中画質
HD:
1280×720(30fps)

動画：中画質（動き）
HD:
1280×720(60fps)

静止画：500 万画素
2592×1944

静止画：800 万画素
3264×2448

※(動き)：コマ数が多く早い動きに適している

カウンター表示の説明

動画

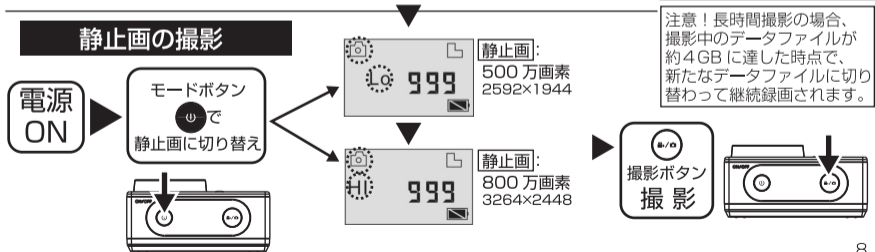
メディアの残量（録画可能時間）
撮影中の表示：録画時間

静止画

HI 999

メディアの残量（撮影可能枚数）
999 の表示は、999 枚以上撮影可能を意味します。

注意！録画可能時間・撮影可能枚数に関係なく電池残量が無くなるとその場で録画 (撮影) が終了します。
注意！メディアの残量が無くなると撮影は行えません。
注意！カウンターの時間及び枚数は、あくまで目安です。ご注意ください。

動画の撮影
電源 ON
モードボタン で 動画に切り替え
HI 0:00
動画 FHD:（広画角）
1920×1080
(30fps)
高画質
Lo 0:00
動画 HD:
1280×720
(30fps)
中画質
HILo 0:00
動画 HD:
1280×720
(60fps)
中画質（動き）
撮影ボタン START
撮影ボタン STOP
※（広画角）：広い画角で撮影できます
※（動き）：コマ数が多く早い動きに適しています
撮影日設定の方法
アプリに繋ぐと同期設定されます P.18
注意！長時間撮影の場合、
撮影中のデータファイルが
約４GB に達した時点で、
新たなデータファイルに切り
替わって継続録画されます。
静止画の撮影
電源 ON
モードボタン で 静止画に切り替え
Lo 999
静止画:
500 万画素
2592×1944
HI 999
静止画:
800 万画素
3264×2448
撮影ボタン 撮 影

コンセントに接続して使用する事もできます

※市販のアダプターが必要です

市販のアダプターがあれば
コンセントに接続しながら使用する事ができます

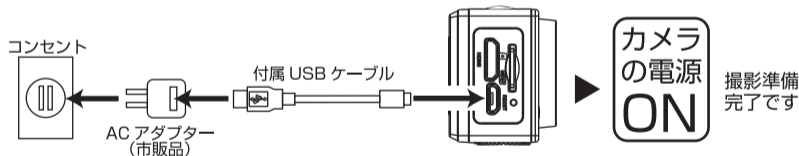
電池残量を気にせず継続撮影できます

コンセント

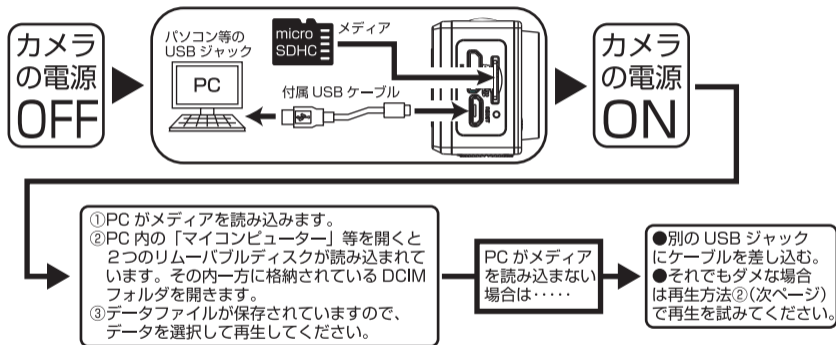
付属 USB ケーブル

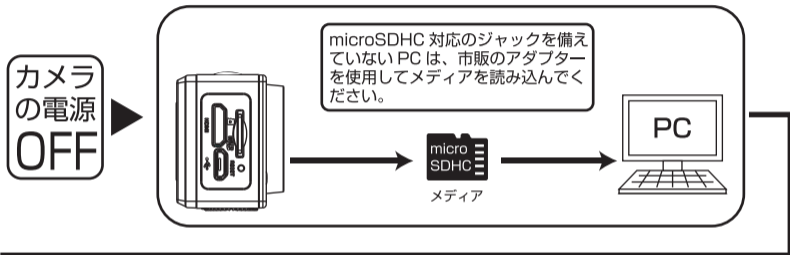
AC アダプター
（市販品）

カメラの電源ON

撮影準備完了です

注意！メディアの保存容量が無くなると、撮影は自動的に停止します。停止直前の録画記録は保存されています。
注意！コンセントに接続しながら使用する際は、充電はされません。（電圧不足や特殊状況はこの限りではない）
注意！コンセント接続している場合は、特殊な状況を除き、無操作時でも自動電源 OFF にはなりません。

再生（確認）方法

再生方法①　PC（パソコン）とつないで再生

注意！ PC の機種や OS によっては上記操作と異なる場合があります。詳しくはパソコンの説明書もご覧ください。
注意！再生には予め動画再生ソフトが PC（パソコン）内にインストールされている必要があります。
注意！必ずメディアをカメラにセットしてから電源を ON にしてください。

再生方法② メディアを取り出して再生

①PC が自動的にメディアを開く場合は、フォルダを開きその中の DCIM フォルダを開き、データを選択して再生してください。
②自動的に開かない場合は、PC 内の「マイコンピューター」などからメディア（SD カード）（リムーバブルディスク）を探して再生してください。

注意！ PC の機種や OS によって左記操作と異なる場合があります。詳しくはパソコンの説明書もご確認ください。
注意！ 再生には予め動画再生ソフトが PC（パソコン）内にインストールされている必要があります。
注意！ 必ずメディアをカメラにセットしてから電源を ON にしてください。

●動画が再生できない場合・・・

注意！動画の保存データ形式は MOV です。再生ソフトやスマホ、タブレットの種類によって再生できない場合があります。その場合は一般的な「ファイル形式変換ソフト」を使用してファイル形式を対応可能形式に変換して再生してください。スマホやタブレット等は一般的な MOV 再生アプリを使用する事も方法の１つです。尚 PC の機種や OS、またテレビの機種によっては、再生できない場合もございます。

●動画がスムーズに再生されない　●音と映像がずれる　　場合・・・

○PC（パソコン）の処理速度が遅い可能性があります。PC の処理速度が遅いとスムーズな再生を妨げたり音声と映像のズレにつながりますので、処理速度の速い PC をご使用ください。

○PC のハードディスクにコピーしたデータを再生してください。

○microSDHC カードの CLASS が４～６の場合は、Class10 にすることで解消する事があります。

注意！特殊な環境で使用される特性上、風切り音などを和らげるために製品の音声は小さく設定しています。そのため会話などの録音は困難とお考えください。

データの削除方法

メディア内の動画・静止画データを削除する場合は・・・

▼

削除方法①：　PC（パソコン）の画面上で、メディア内の DCIM フォルダを開き削除する。フォルダごと削除すれば一括削除ができます。

削除方法②：　テレビの画面上で、選択削除及び一括削除ができます。（16 ページ）

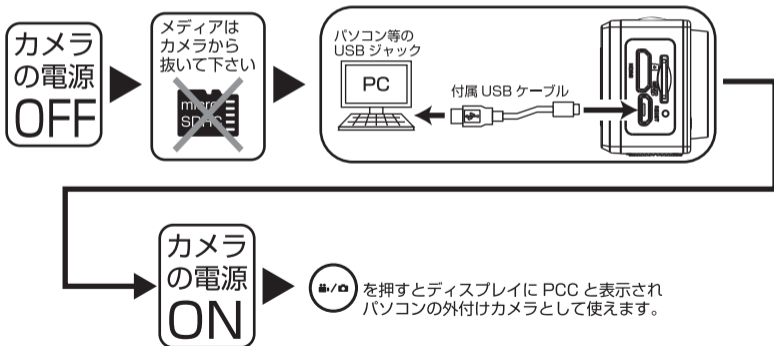
注意！一度削除されたデータは復元できません。削除の際は注意深く確認の上、実行してください。

PC（パソコン）カメラ機能

パソコンの外付けカメラとしても使えます

動作確認済OS (PCカメラモード)	WindowsXP(SP3)、VISTA Windows7、8、MacOS X10.8以上

注意！ PC の機種や OS によっては機能しない場合がありますご了承ください。

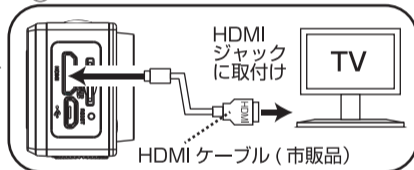
を押すとディスプレイに PCC と表示されパソコンの外付けカメラとして使えます。

テレビで再生（確認）

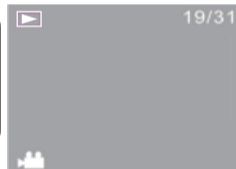
テレビ再生　HDMI ケーブル（市販品）につないで再生する

市販の HDMI ケーブルを使えば、テレビで再生することができます。

①カメラの電源を OFF にする

②市販 HDMI ケーブルでカメラとテレビをつなぐ

③テレビを HDMI モードにし カメラの電源を ON にする

④テレビ画面に映れば準備 OK

HDMI ケーブル (市販品）
[カメラ側：ジャックの種類は HDMI-mini（タイプ C）]

注意！ HDMI ジャックを備えているテレビに限ります。
注意！本品には HDMI ケーブルは付属していません。必ず市販の HDMI ケーブルをお求めください。
注意！画像の上下左右の端が切れている場合は、テレビの画面モード設定を変更してください。
注意！テレビ機種によって映像が乱れたり全画面表示されないことや映らないことがあります。ご了承ください。

動画再生（テレビ）

画面の説明

P 静止画確認モード

再生・確認の説明

カメラのボタンを押して操作します。

① ⏻ を押してモードを選ぶ（動画 ⟷ 静止画）

② を押してファイルを選ぶ

③ を押して再生・確認を実行

動画再生モード

●画質の種類に関係なく撮影した順に保存されています。

●最後に撮影したファイルから表示されます。

● ボタンで再生停止

静止画確認モード

●画質の種類に関係なく撮影した順に保存されています。

●最後に撮影したファイルから表示されます。

● ボタンでファイルの容量目安の表示や表示を消す事ができます。

削除方法（テレビ）

注意！一度削除されたデータは復元できません。
削除の際は注意深く確認の上、実行してください。

ファイルの削除方法

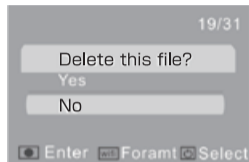
①削除したいファイルを表示する

② を長押しして削除モードにします。

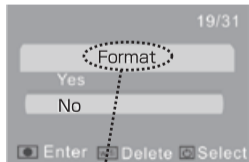
③ を押してカーソルを移動し YES を選択する

④ を押して削除実行

⑤ で NO を選択し を押すと再生モードに戻ります。

⑥ を長押しすればカメラの電源を OFF にできます。

全ファイルデータを一括削除する方法

削除モードの状態で、 を押して Format にし、

上記③④を実行してください。全てのファイルデータが削除されます。

無線 LAN で楽しむ

アプリ（アプリケーション）をダウンロードする

アプリ動作確認済OS （スマホ・タブレットなど）	Android2.3以上5.1.1以下 iOS6及び7及び9.0.2　※常時更新（3ページを確認）

注意！スマホやタブレット端末の機種や OS のバージョンによっては、アプリが使用できない場合があります。
注意！スマホやタブレット端末の機種や OS のバージョンによって、またアプリのバージョンアップに伴い、手順や表示内容、アイコン形状、表示位置などが本書記載内容と異なる場合があります。
注意！スマホやタブレットの OS バージョンが更新されると、それまで使用できたアプリが使用できなくなる場合があります。その場合は OS のバージョンを戻してご使用ください。また逆にスマホやタブレットの OS バージョンが最新ではない状況で最新アプリをダウンロードすると、最新アプリが使えない場合があります。ご注意ください。
注意！各 OS メーカーの OS バージョンアップ案内に合わせてアプリも更新の準備に入ります。その際更新に時間差が生じたり、状況によっては更新を行わない場合もございますので予めご了承ください。
注意！アプリが更新された場合は、更新情報及び最新説明書が３ページの QR コードか URL からご覧いただけます。

アプリをダウンロードする

①スマホやタブレット端末などアプリがダウンロードできる端末で下記アプリをダウンロードしてください。

アプリ名：SYMAGIX Cam　（無料）
パスワード：1234567890

ダウンロードが完了するとこのマークが画面上に表示されます

②アプリはまだ起動しないでください

注意！ダウンロード前に上記の注意表記をご確認ください。

無線（LAN）でスマホ（タブレット）とつなぎアプリを起動する

注意！スマホやタブレット端末の機種や電波環境、使用環境、電池残量、 などにより、
●アプリに接続しにくい ●一旦接続しても突然切断される ●アプリに接続ができない
といったことがあります。ご了承ください。
このようなの場合は、19 ページ [アプリに接続できない場合」の方法で改善することがあります。ご確認ください。

①

② を押して無線モードにします。
カメラから電波が発信されマークが赤く点滅します（赤く点滅：電波発信中）

注意！約 30 秒～1 分間 無線接続がなければ、電波発信は自動的に停止します

③スマホ（タブレット）の WiFi 設定画面から「LOGOS EZ CAM」のネットワークに接続します。

④ネットワークにつながるとカメラの が赤点灯に変わります。
（赤く点灯：無線接続中）

⑤スマホの画面から のアプリ（SYMAGIX) を起動する
※必ずカメラの側で起動してください。

⑥アプリにうまく接続すると、操作画面が表示され、接続完了です。

起動画面

操作画面

注意！カメラが発する無線電波は 1 つのスマホ（タブレット）しか受信できません。
先に他のスマホに接続されている場合は接続できませんのでご注意ください。

撮影日設定の方法 アプリに繋ぐと自動的に同期設定されます

[アプリに接続できない場合]

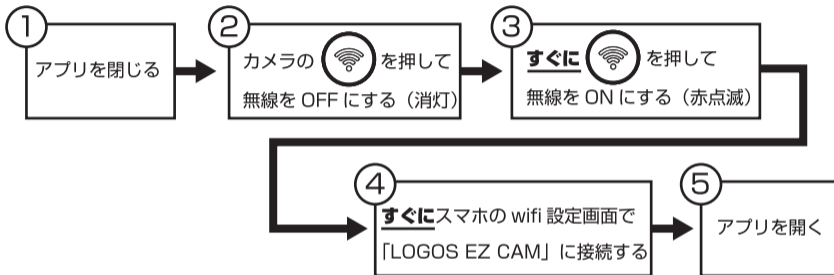
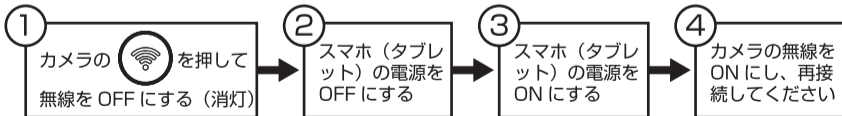
アプリがつながりにくい場合は、以下の方法をお試しください。

① アプリを閉じる

② カメラの（wifiボタン）を押して無線を OFF にする（消灯）

③ **すぐに**（wifiボタン）を押して無線を ON にする（赤点滅）

④ **すぐに**スマホの wifi 設定画面で「LOGOS EZ CAM」に接続する

⑤ アプリを開く

上記方法でアプリに接続できない場合は、下記の手順をお試しください。

先の方法でもつながらない場合は、以下の事をご確認ください

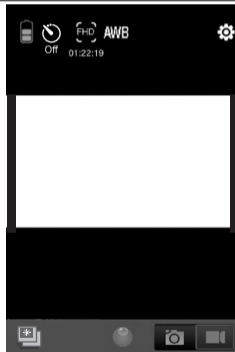
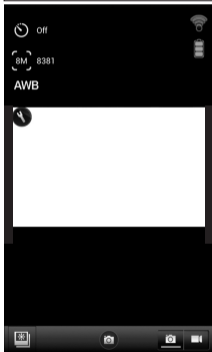
カメラがスマホの側にありますか？	接続時はカメラの側で行ってください。
カメラは無線モードになっていますか？	ボタンを押しても 30 秒以内に接続されなければ無線モードは自動的にOFF になりマークが消灯します。再度やり直してください。
スマホやタブレットの WiFi 設定で「LOGOS EZ CAM」のネットワークに接続していますか？	スマホの WiFi 設定画面で確認し、「LOGOS EZ CAM」のネットワークに接続してください。※使用中に電波が一旦切断されると、その時点で、他のスマホに電波接続が切り替わっていることがあります。
カメラの電池残量が少ないですか？	カメラの電池残量が影響を及ぼすことがあります。カメラに十分充電をしてから行ってください。
スマホやタブレットの OS バージョンが対応していますか？	動作確認済み OS（17 ページ）をご確認ください。

※スマホ（タブレット）の機種や OS のバージョンによっては、上記の限りではない場合があります。

注意！本品はカメラ自体が電波を発します。アプリが接続しにくい状況は周辺電波環境の問題が考えられます。不具合ではございませんので予めご了承ください。
注意！約 30 秒～ 1 分の間に無線接続しなければ、無線発信が自動的に停止します。
注意！アプリ操作中は基本的にカメラ本体で操作はできません。
注意！無線が届く距離は約 5m です。（電波環境やカメラ電池残量により 5mより短くなることがあります）

アプリの操作方法

アプリの基本アイコン説明

注意！下記操作画面は一例です。スマホやタブレットの機種や OS によってアイコンの位置や形状、有無が異なることがあります。
注意！アプリは随時更新されています。更新により新しい機能が追加されたりそれまで使用できた機能が使えなくなることがあります。

Android 用アプリの画面表示例

iPhone 用アプリの画面表示例

※アプリのバージョンによって表示内容が異なります。

カメラの電池残量

無線が接続中
（表示されないスマホもあります）

選択されたホワイトバランスを表示します

画質選択アイコン
画質を選択できます

設定画面アイコン
設定を選択・確認できます

セルフタイマーアイコン
セルフタイマーを設定できます
※静止画モードのみ表示されます

アルバムアイコン
カメラ内のメディアに保存されたデータを見ることができます

※表示カウンターは、
録画（撮影）可能目安時間（枚数）です

スマホでカメラを操作する事ができます

撮影モード切換えアイコン
撮影のモードを切換えることができます

動画撮影ボタン
押すと動画撮影を
開始します

静止画撮影ボタン
押すと静止画を
撮影します

押すとアルバム画面になり、カメラのメディア内に保存されたデータを確認する事ができます

表示されたデータを押すと・・・ → 静止画データが拡大表示されます。※動画はサポートしていません

押すと・・・ → メディア内の全てのデータをスマホ（タブレット）にダウンロードします

押すと選択画面
になります → 表示されたデータを
押すと選択されます

選択したデータをスマホ（タブレット）に
ダウンロードします※

選択したデータを削除します

注意！動画のダウンロードには時間がかかります。録画時間以上の時間が必要ですので、ご注意ください。

押すと設定画面になり、以下の項目が選べます。
(自動翻訳のためアプリのバージョンによって文字表示が異なることがあります)※随時更新

バーストキャプチャー	連写モードになります	(オフ)(10 連射)(5連写)(3連写) 10 5 3
ホワイトバランス	環境に合わせて選んでください	(オート)(晴天)(曇り)(蛍光灯)(白熱球)
周　波　数	地域によって選んでください	(50Hz)東日本(60Hz)西日本
メディアのフォーマット	(Yes or No)	
情　　報	情報が確認できます	

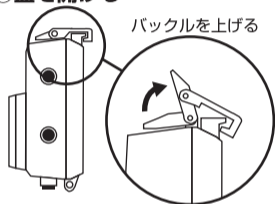
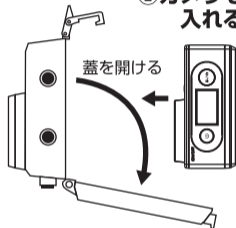
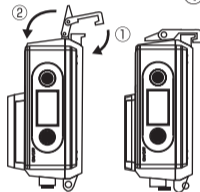
注意! 周波数の設定は、東日本 (50Hz)、西日本 (60Hz) です。誤ると蛍光灯下では画像のチラつきが発生します。

押すとセルフタイマーを設定できます

OFF ➡	セルフタイマーは機能していません
2s ➡	撮影ボタンを押して約 2 秒後に撮影されます
10s ➡	撮影ボタンを押して約 10 秒後に撮影されます

注意! 無線接続を終える場合は、必ずアプリを終了させてからカメラの無線ボタンを OFF にしてください。

付属アタッチメントの説明

防水ハウジングの使い方 水の中や側で使う

注意！防水性能は IPX8 の 3m 防水となっておりますが、防水を保証するものではありません。パッキンや可動部の劣化や 1 粒の砂や毛髪 1 本でもパッキンに付着すると、水漏れの原因になります。
注意！海水が付着した場合は、ヒンジ等の金属部位の腐食やカメラの故障に繋がりますので、使用後速やかに真水で綺麗に洗浄し、水分をよく振り落としてから乾かし、完全に乾いた状態で保管してください。
注意！防水性能は防水ハウジングにセットしたときのみ有効です。ハウジング無しでは絶対に雨や水などがかからないようにご使用ください。
注意！その高い密閉性により、低温時や水中ではハウジング内との温度差で曇りやすくなります。市販の曇り止め剤の使用や電源をこまめに切ることをお勧めします。

バイクマウントの使い方

自転車・バイクに取付ける

バイクマウントの構造

蝶ネジ A を緩めるとジョイント部が
縦回転します。

ジョイント部

蝶ネジ A

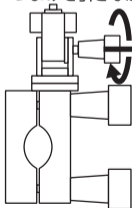
空回りする場合は
つまみを引きながら回転

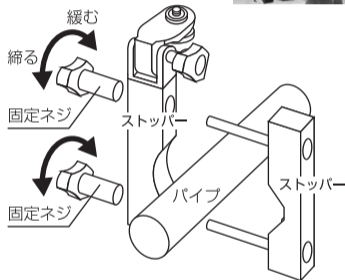
引く

ネジ A をカメラ底のネジ受け
に**押し当てながら**蝶ネジ B を
回転させて固定します。

カメラ底のネジ受け

蝶ネジ B

ネジ A

バイク（自転車）に固定する方法

1 固定ネジを反時計回りに
回転させて外します。

2 ストッパーの間にバイクや自転車のパイプを
挟み、再度固定ネジで締め付けて固定します。

注意！締め込み過ぎによる破損に注意

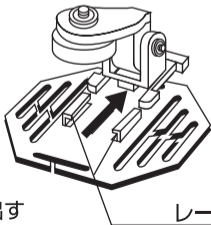
注意！蝶ネジ A が空回りする際は、左図のようにつまみを引きながら回して下さい。
注意！ナットが外れた場合、紛失にご注意ください。　**注意！**取付けできないバイクもございます。
注意！必ず全てのネジが確実に締まって固定されている事を確認してからご使用ください。

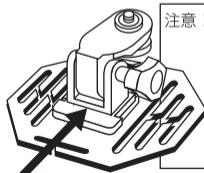
連結ユニットの説明

連結ユニットは、「ヘルメットマウント」もしくは「サーフボードマウント」のいずれかに取り付けて（スライド装着）使用します。

回転ネジを緩めるとジョイント部が縦回転します。回転後は確実に締めて固定してください。

連結ユニットの外し方

バックルのツマミをつまみながらユニットを押しだすと外れます。
※少し力が必要です

連結ユニット取付け方法

取付けの際は、レールにバックルを差し込んで奥まで押しこむと、取付ける事ができます。反対向きに取付ける事もできます。

注意！ユニットの取付けは必ずバックルを奥まで差し込み、カチッ！という音と共に確実に固定されている事を確認後にご使用ください。落下の原因になります。

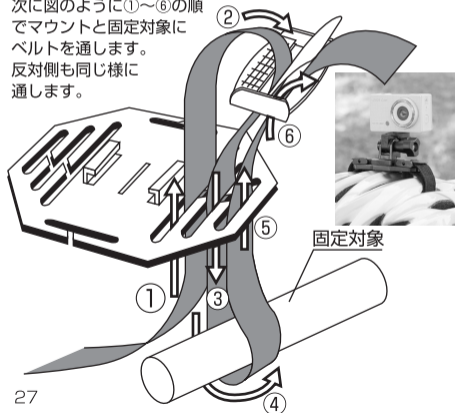
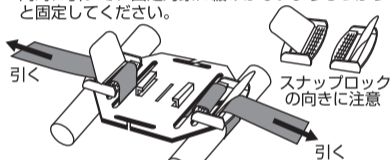
ヘルメットマウントの使い方

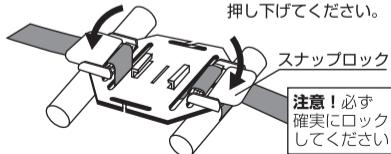
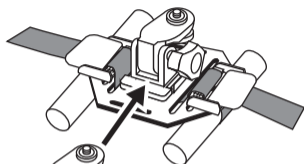
自転車用ヘルメットに取付ける

まずはじめに、ベルトとスナップロックを分離してください。

スナップロック　ベルト

次に図のように①〜⑥の順でマウントと固定対象にベルトを通します。
反対側も同じ様に通します。

ベルトを引き、固定対象を締め付けます。

反対側も同じ様にベルトを通し、両方のベルトを同時に引いて、固定対象に緩みがないようしっかりと固定してください。

両方のスナップロックを押し下げ確実にロックしてください。必ずベルトを締めながら奥までしっかり押し下げてください。

注意！必ず確実にロックしてください

連結ユニットをヘルメットマウントのレールに沿って取付けてください。

蝶ネジ A を緩めるとジョイント部が縦回転します。回転後は確実に締めて固定してください。

注意！蝶ネジ A が空回りする際は、ネジのつまみとボルトが一緒に回るよう少しつまみを引きながら回しください。
注意！ナットが外れる場合があるので紛失にご注意ください。

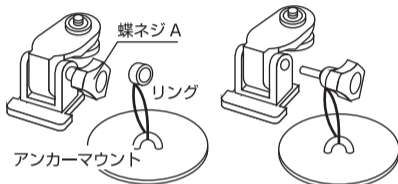
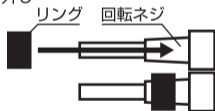
カメラをヘルメットマウントにセットする

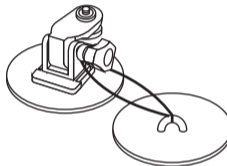
ネジ A をカメラ底のネジ受けに**押し当てながら**蝶ネジ B を回転させて固定します。

注意！ヘルメットマウントは、自転車用の穴開きヘルメットに対応しています。その他のヘルメットは、確実にベルト固定できるもののみ使用可能です。固定できないものは使用しないでください。
注意！ヘルメット形状によっては取り付け不可の場合があります。
注意！必ず「蝶ネジ A・B」「ネジ A」「固定ベルト」が確実に締まって固定されている事を確認してからご使用ください。

サーフボードマウントの使い方 サーフボード・スノーボードに取付ける

サーフボードマウントの取付け方

①連結ユニットにアンカーマウントを取り付けます。

②蝶ネジ A を一旦取り外し
アンカーマウントのリングを蝶ネジ A の奥にしっかりと押しこんで、再度連結ユニットに固定します。
※ナットの紛失に注意

注意！蝶ネジ A が空回りする際はネジの持ち手とボルトが一緒に回るよう少しつまみを引きながら回してください。

③ユニットをサーフボードマウントに取り付け、両マウントの裏側に円形の３M スティッカーを貼り付けます。（既に貼られている場合もあります） スティッカーの表面紙を剥がし、各種ボードの取り付け面に貼り付けます。

注意！必ず接着面に油分、汚れ、埃などが無い平面な場所に取り付けてください。
注意！必ず常温の室内で行い、しっかりと押しつけて最低でも 24 時間経過してから使用してください。接着性が損なわれ落下する恐れがあります。

カメラをマウントにセットする

ネジ A をカメラ底のネジ受けに**押し当てながら**蝶ネジ B を回転させて固定します。

故障かな？と思ったら —— 及び ⚠使用上の注意

症状	確認ポイント	解決方法　及び ⚠使用上の注意
ボタンを押しても反応しない・操作ができない（フリーズ）・誤表示状態になる・電源が OFF になる	▶ フリーズ・誤表示は操作状況によって発生しますが、メディアに原因がある場合もあります。次の事を試してください。	▶ ①メディアの使いまわしをしていませんか？ 新品メディアを使い、本品専用で使用してください。 ②メディアの Class は何を使用していますか？ Class４～ 10 を使用してください。Class4 及び６を使用している場合は、10 を試してください。 ③環境温度が－10 ～ 40℃の範囲外ではないですか？ カメラ周囲の温度が－10 ～ 40℃で使用してください。
フリーズ状態（反応しない・操作ができない状態）から復帰の仕方が分らない	▶ リセット操作をしてみましたか？	▶ 本体のリセットホール（「各部位の名称」参照）にクリップのワイヤーのような細い棒（尖ったものは禁止）を差し込んで奥のボタンを押してください。 フリーズが解除され電源 OFF 状態になります。
動画が再生できない	▶ MOV 形式データが再生できる環境ですか？	▶ パソコンの再生ソフトによって、またスマホやタブレットによっては MOV が再生できないことがあります。 その場合は、一般的なファイル形式変換ソフトなどを使ってファイル形式を対応可能形式に変換してから再生してください。スマホやタブレット等アプリが使えるものは、一般的な MOV 再生アプリで再生してください。
カメラの電源が直ぐに OFF になる	▶ カメラは充電されていますか？	▶ 電池残量が無いかもしれません。充電を行ってください。
動画がスムーズに再生されない。音と映像がずれる。	▶ カメラ以外に原因があるかもしれません。次の事を試してください。	▶ 1. 処理速度の速い PC を使用する。 2. PC のハードディスクにコピーしてから再生する。 3. microSDHC カードの CLASS10 を使って撮影する。

別売アタッチメントについて

お求めの際は、ジョイントタイプが「スクリューAタイプ」のものをお求めください
※販売を終了している場合もあります

⚠ 使用上の注意

注意！取扱説明書内各所に記載されている「注意！」表記は必ずお読みください。
注意！「故障かな？と思ったら」の記載も必ずお読みください。

注意！電波や磁気が発生する場所（電波塔、高圧線付近など）や電磁波が発生するもの（テレビ、電子レンジ、スピーカー、ゲーム機）の側で使用すると画像や音声が乱れたりデータが失われる可能性があります。

注意！電源を OFF にしても微少電流は流れています。そのまま長期間経過すると過放電状態になり充電しても使用できなくなりますので、必ず半年に一度は本機に充電をしてください。

注意！カメラのレンズ部分は絶対に触らないでください。ゴミなどが付着し傷の原因となります。また、ポケットに入れたりカバンに押し込むことや他の物と一緒に収納することもレンズの傷に繋がるのでおやめ下さい。

注意！レンズ周りの埃や水滴を布で拭くと、傷の原因となるため必ず吹きとばしたり振り落とすようにしてください。

注意！急に大きな湿度差や温度差が生じる状況をつくると、レンズが曇り安くなります。頻繁にこのような状況がおこり、そのまま放置すると、汚れ、カビ、故障の原因となるのでご注意ください

注意！レンズが曇った場合は、電源 OFF の状態で 2 時間ほどそのままにしてください。自然と曇りが取れます。

注意！カメラに対する振動や衝撃、浸水、また誤った使用によりカメラやメディア（メモリーカード）の破損やデータの消失が起こることがあるので、使用前には必ずデータのバックアップ（パソコンなどに保存）を行ってください。

注意！各種アタッチメントを取り付ける際は確実に取り付けてください。落下の原因になります。また、必ず確実な固定を確認してからご使用ください。

注意！アタッチメントを取付ける際は、ネジが斜めになっていないか確認しながら回転させて取り付けてください。無理に回転させると破損する恐れがあるのでご注意ください。

注意！吸盤型及び接着型マウントは必ず取付け面に油分、汚れ、埃などが無い平面な場所に取り付けてください。
また、シールの取り付けは必ず常温の室内で行い、最低でも 24 時間経過してから使用してください。
接着性が損なわれ落下する恐れがあります。
注意！気圧の変化などにより、ハウジングが開きにくくなる場合があります。ご了承ください。
注意！特殊な環境で使用される製品の特性上、水没に対する保証は行っておりません。水没の原因特定が難しいためです。また、カメラの落下が原因となる破損に対する保証も行っておりません。固定状況の確認が事実上行えないためです。予めご了承ください。
注意！法律で禁じられている場合を除き、本品の故障や破損が原因となり発生したカメラ以外の関連パーツの破損、またその他の二次被害や直接的及び間接的被害、撮影に要した費用や撮影によって得られたであろう利益の損失、データの破損やそれによる損失なども補償いたしかねます。ご了承ください。
注意！冷暗所に保管し、高温多湿の場所や埃は絶対に避けください。使用前は正常に作動するか必ず確認してください。
注意！使用するメディアの種類やパソコン・スマホ・タブレットの種類、テレビの機種や車種、また操作の組み合わせや手順によって、エラーやフリーズが発生する場合があります。ご了承ください。フリーズからの復帰はリセットホールにクリップなどの細い棒を入れて（先が尖ったものは不可）奥のボタンを押す事で復帰します。
注意！本品はカメラ自体が電波を発します。アプリが接続しにくい状況は周辺電波環境の問題が考えられます。
不具合ではございませんので予めご了承ください。
注意！スマホやタブレット端末の機種や電波環境、使用環境、電池残量、 などにより、 ●アプリに接続しにくい
●一旦接続しても突然切断される ●アプリに接続ができないといったことがあります。ご了承ください。
このようなの場合は、19, 20 ページ [アプリに接続できない場合」の方法で改善することがあります。
注意！アタッチメントは衝撃により破損する事があります。段差を乗り越える際の衝撃やジャンプの着地等の衝撃は破損の原因となりますので、ご注意ください。